

高山市（岐阜県）

（１）事業実施期間

平成 22 年 7 月 9 日（金）から平成 22 年 7 月 22 日（木）まで

（２）運営スケジュール

貸与期間中、図表-1のようなスケジュールで貸与された燃料電池自動車を活用し、市民等への普及啓発に努めた。

図表-1 運営スケジュール（高山市）

日程	内容
7月 9日（金）	車両搬入・職員講習会（試乗会）
10日（土）	乗鞍スカイラインでの展示・体験同乗会
11日（日）	※参議院議員選挙のため中止
12日（月）	移動式水素ステーション搬入・設置 水素充填
13日（火）	乗鞍スカイラインでの展示・体験同乗会 ※途中、乗鞍スカイライン通行止めのため、ほおの木平駐車場にて実施 水素充填
14日（水）	公務使用 ※終日、乗鞍スカイライン通行止めのため中止
15日（木）	清見小学校での展示・体験同乗会 ※朝日中学校は、臨時休校のため中止 水素充填
16日（金）	高山市役所での展示・体験同乗会 ※高山市長・副市長公務のための移動車として一時利用 水素充填
17日（土）	乗鞍スカイラインでの展示・体験同乗会
18日（日）	水素充填 乗鞍スカイラインでの展示・体験同乗会
20日（火）	水素充填 乗鞍スカイラインでの展示・体験同乗会
21日（水）	水素充填 高山工業高等学校での環境学習・体験同乗会
22日（木）	車両・移動式水素ステーション搬出

(3) 実施内容

① 展示及び試乗会

期間中に図表-2のような内容で環境学習・体験同乗会等を実施し、14名の体験試乗、544名の体験同乗、計558名の乗車体験があった。

図表-2 同乗体験者の概要（高山市）

実施日	概要	対象者	運転者数	同乗者数
7/9	職員講習会（高山市丹生川支所）	市職員	10	
7/10	展示・同乗会（乗鞍スカイライン）	一般市民・観光客		68
7/13	展示・同乗会（乗鞍スカイライン）	一般市民・観光客		35
7/15	展示・同乗会（清見小学校）	教職員・学生	4	138
7/16	展示・同乗会（高山市役所）	市職員・一般市民		63
7/17	展示・同乗会（乗鞍スカイライン）	一般市民・観光客		62
7/18	展示・同乗会（乗鞍スカイライン）	一般市民・観光客		82
7/20	展示・同乗会（乗鞍スカイライン）	一般市民・観光客		64
7/21	展示・同乗会（高山工業高等学校）	教職員・学生		32
合計			14	544

※運転及び同乗ともに体験した者は、運転者数だけにカウントした。

② 展示・体験試乗会

○職員講習会（高山市丹生川支所）

実施日：平成22年7月9日（金） 場所：高山市丹生川支所 対象：市職員 試乗コース：約10km（1km×10回）

○展示・体験同乗会（乗鞍スカイライン）

実施日：平成22年7月10日（土） 場所：乗鞍スカイライン 対象：一般市民・観光客 試乗コース：約66km（2km×33回）

○展示・体験同乗会（乗鞍スカイライン、ほおの木平駐車場）

実施日：平成22年7月13日（火）
場所：乗鞍スカイライン
対象：一般市民・観光客
試乗コース：約8km（2km×4回）、約26km（2km×13回）

○環境学習・体験同乗会（清見小学校）

実施日：平成22年7月15日（木）
場所：清見小学校
対象：教職員・学生
試乗コース：約10km（0.2km×50回）

○展示・体験同乗会（高山市役所）

実施日：平成22年7月16日（金）
場所：高山市役所
対象：一般市民
試乗コース：約39km（0.8km×48回）

○展示・体験同乗会（乗鞍スカイライン）

実施日：平成22年7月17日（土）
場所：乗鞍スカイライン
対象：一般市民・観光客
試乗コース：約60km（2km×30回）

○展示・体験同乗会（乗鞍スカイライン）

実施日：平成22年7月18日（日）
場所：乗鞍スカイライン
対象：一般市民・観光客
試乗コース：約104km（2km×52回）

○展示・体験同乗会（乗鞍スカイライン）

実施日：平成22年7月20日（火）
場所：乗鞍スカイライン
対象：一般市民・観光客
試乗コース：約58km（2km×29回）

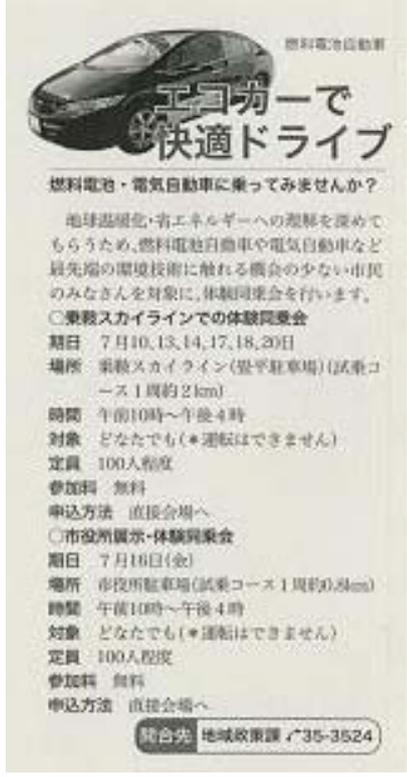
○環境学習・体験同乗会（高山工業高等学校）

実施日：平成22年7月21日（水）
場所：高山工業高等学校
対象：教職員・学生
試乗コース：約9km（0.8km×12回）

(4) 事業の周知方法

展示・体験同乗会等についての参加募集は、広報誌「広報たかやま」、各報道機関、市HPの媒体を通じて、事前に周知を行った。

これにより、下記の新聞5社（中日新聞、毎日新聞、読売新聞、岐阜新聞、高山市民時報）とテレビ2社（名古屋テレビ、地元ケーブルテレビ）で報道していただいた。

○高山市ホームページ	○広報たかやま（平成22年7月1日号）
 <p>燃料電池自動車啓発推進事業</p> <p>事業の目的</p> <p>国で「低公害車開発アクションプラン」を策定しまして、自動車の環境負荷低減を加速化するために、さまざまな対策をすすめているところですが、現時点では、燃料電池自動車についての市民の皆さんの認知度は高いとは言えません。そのため、燃料電池自動車の仕組み、大気汚染物質やCO2の削減効果、エネルギーの効率、その他の環境改善等の効果、コスト、利便性、安全性などについて、広く啓発し、社会的に正しい理解や認識を得ることが必要となってきます。そのため、環境省では平成15年度から市町村と共同で燃料電池自動車を推進する事業を実施しておりまして、今年度は、高山市をはじめ全国で8つの自治体が採択されました。</p>  <p>燃料電池自動車とは</p> <p>水素と酸素を燃料に、燃料電池の化学反応によって発電した電気でモーターを回して走る自動車。水素と空気中の酸素を反応させて電気を起こす発電システムのため、走行時には「水」だけが発生し、大気汚染の心配がないほか、エネルギー効率が高く、多様な燃料利用が可能なことなどから、次世代の低公害車として注目されています。</p> <p>地球温暖化の原因とされる二酸化炭素や大気汚染物質を排出しない新時代燃料電池自動車に触れることができる機会ですので、多くの皆さんのお越しをお待ちしております。</p> <p>※展示、体験同乗会は終了しました。</p> <p>■ 乗鞍スカイラインにおける無公害車利用実証実験(体験同乗会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程:7月10日(土)、13日(火)、14日(水)、17日(土)、18日(日)、20日(火) ・時間:10時～16時(予定) ・場所:乗鞍スカイライン麓平駐車場(試乗コース1周約2km) ・対象:どなたでも(ただし、運転はできません。スタッフが運転します。) ・定員:1日あたり100名程度 ・参加料:無料 ・申込方法:直接会場へ(乗鞍スカイラインへは、平湯バスターミナルもしくは、ほおのき平バスターミナルよりシャトルバスなどをご利用ください。) ・その他:天候等の事情により、乗鞍スカイラインが通行止めになった場合は、会場がほおのき平スキー場駐車場に変更になります。 <p>■ 市役所展示及び体験同乗会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程:7月16日(金) ・時間:10時～16時(予定) ・場所:高山市役所 市庁舎駐車場(試乗コース1周約0.8km) ・対象:どなたでも(ただし、運転はできません。スタッフが運転します。) ・定員:100名程度 ・参加料:無料 ・申込方法:直接会場へ <p>その他に、期間中、市内の学校教育利用で、市内の小中学校等で環境学習や体験同乗会を実施する予定です。</p> <p>■ 問合せ先</p> <p>地域政策課 電話:0577-35-3524</p>	 <p>燃料電池自動車</p> <p>エコカーで快適ドライブ</p> <p>燃料電池・電気自動車に乗ってみませんか?</p> <p>地球温暖化・省エネルギーへの理解を深めてもらうため、燃料電池自動車や電気自動車など最先端の環境技術に触れる機会の少ない市民のみなさんを対象に、体験同乗会を行います。</p> <p>○乗鞍スカイラインでの体験同乗会</p> <p>期日 7月10、13、14、17、18、20日</p> <p>場所 乗鞍スカイライン(麓平駐車場) (試乗コース1周約2km)</p> <p>時間 午前10時～午後4時</p> <p>対象 どなたでも(*運転はできません)</p> <p>定員 100人程度</p> <p>参加料 無料</p> <p>申込方法 直接会場へ</p> <p>○市役所展示・体験同乗会</p> <p>期日 7月16日(金)</p> <p>場所 市役所駐車場(試乗コース1周約0.8km)</p> <p>時間 午前10時～午後4時</p> <p>対象 どなたでも(*運転はできません)</p> <p>定員 100人程度</p> <p>参加料 無料</p> <p>申込方法 直接会場へ</p> <p>問合せ 地域政策課 35-3524</p>

○新聞報道

中日新聞 (2010.7.11 朝刊)



燃料電池自動車乗ろう 乗鞍スカイライン 高山市が体験会

乗鞍スカイラインを走る燃料電池自動車。高山市内に、高山市が体験会を開催する。乗鞍スカイラインを走る燃料電池自動車。高山市内に、高山市が体験会を開催する。

乗鞍スカイラインを走る燃料電池自動車。高山市内に、高山市が体験会を開催する。

高山市民時報 (2010.7.9)

次世代のエコカー体験しよう 市が「燃料電池車」の体験会

高山市が「燃料電池車」の体験会を開催する。乗鞍スカイラインを走る燃料電池自動車。高山市内に、高山市が体験会を開催する。



毎日新聞 (2010.7.11 朝刊)

燃料電池車に試乗 乗鞍スカイラインで

高山市が「燃料電池車」の体験会を開催する。乗鞍スカイラインを走る燃料電池自動車。高山市内に、高山市が体験会を開催する。

岐阜新聞 (2010.7.11 朝刊)

燃料電池車に試乗 乗鞍スカイラインで

高山市が「燃料電池車」の体験会を開催する。乗鞍スカイラインを走る燃料電池自動車。高山市内に、高山市が体験会を開催する。



流石新聞 (2010.7.16 朝刊)

燃料電池車 実証実験スタート

乗鞍スカイライン 安全性など調査

燃料電池自動車。水素と空気中の酸素を化学反応させて動力を得る。走行中は水だけしか排出しない「緑の自動車」。実用化には、寒冷地や空気の薄い高地での安定走行のほか、車両価格や燃料となる水素ステーションの設置も課題とされている。



(5) 利用の様子

7月10日(土) 乗鞍スカイライン展示・体験同乗会(電気自動車i-MiEVも同時実施)



7月13日（火） 乗鞍スカイライン及びほおの木平駐車場 展示・体験同乗会



7月15日(木) 清見小学校 環境学習&体験同乗会



7月16日（金） 高山市役所展示・体験同乗会（電気自動車i-MiEVも同時実施）



7月17日（土） 乗鞍スカイライン展示・体験同乗会（電気自動車i-MiEVも同時実施）



7月18日（日） 乗鞍スカイライン展示・体験同乗会（電気自動車i-MiEVも同時実施）



7月20日（火） 乗鞍スカイライン展示・体験同乗会



7月21日(水) 高山工業高等学校 環境学習・体験同乗会 (電気自動車i-MiEVも同時実施)



(6) 無公害車（燃料電池自動車）の乗鞍スカイラインでの走行

乗鞍スカイライン畳平駐車場（2,702m）という国内で最も標高の高い道路を期間中5日間走行した。マイカー規制されている国立公園区域内で市民・観光客の燃料電池自動車の試乗を実施することで、自然保護と地域振興を両立する手段として無公害車（燃料電池自動車）の有効性を明らかにした。

- 乗鞍スカイライン実施日数・・・ 5日間
- 乗鞍スカイライン走行距離・・・ 5日間 総距離688km
 - 196km（上り：丹生川支所 → 乗鞍スカイライン畳平駐車場）
 - 197km（下り：乗鞍スカイライン畳平駐車場 → 丹生川支所）
 - 295km（同乗会：乗鞍スカイライン畳平駐車場 ～ 桔梗ヶ原待避所）
- 燃費性能（平均）・・・・・・・・（マルチインフォメーションディスプレイ算出値より）
 - 平均燃費70km/kg（上り：丹生川支所 → 乗鞍スカイライン畳平駐車場）
 - 平均燃費75km/kg（下り：乗鞍スカイライン畳平駐車場 → 丹生川支所）
 - 平均燃費72km/kg（同乗会：乗鞍スカイライン畳平駐車場 ～ 桔梗ヶ原待避所）